

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 埼玉純真短期大学 実施報告書



実施主体 こども学科 2年高橋ゼミ、学生会執行部

実施内容 平成25年10月19日・20日の純真祭(大学祭)にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

事前学習として、児童虐待防止法等の成立やオレンジリボン運動について、調べ学習を行った。その後、ゼミの時間を活用し、配布用のリボンの作成を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

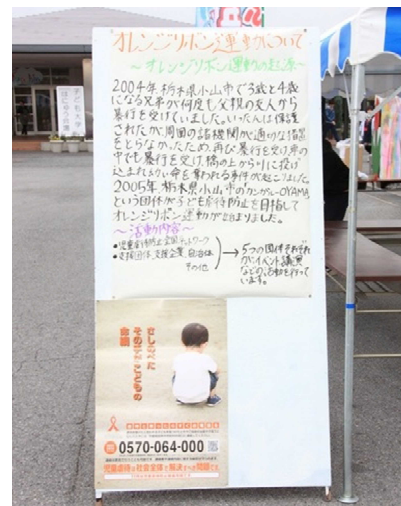
大学祭で事前学習で調べた内容をポスター発表(掲示)し、あわせて来場者へリーフレット、作成したリボンの配布を行った。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

(学生A) オレンジリボン運動について調べ、模造紙にまとめていくにつれ、オレンジリボン運動や虐待について深く学ぶことができました。そして、この活動のこと、虐待についてのことをたくさんの人に知ってほしいと思いました。

(学生B) 学園祭では、親子連れでいらした方も多く、その方を中心にリボンを配りました。それは、この活動をとおして「児童虐待防止」を知ってほしかったからです。リボンはゼミの時間を使ってたくさん作りましたが、全部を配ることができなかったのが残念です。

(学生C) 虐待を防止するためには、オレンジリボン運動を多くの方に知っていただく必要があったと思います。そのためには、子どもとかかわる仕事に就く私たちが声に出して伝えること、子どもたちの小さなSOSに気づくことが今後の課題になってくると感じました。



大学HP: <http://www.sai-junshin.ac.jp/index.html>